

児童クラブだより

第104号

2022年3月15日

# みんなあつまれ



特集

児童クラブの生活と活動

## ～様々な人と関わり育つ子どもたち～

「ただいま!」と児童クラブに来て「さようなら!」と家に帰るまで、子どもたちは仲間とたくさんの遊びや活動を行います。児童クラブには、自由に遊ぶこと、おやつ時間や当番活動、みんなで力を合わせる行事等、異年齢の仲間たちと生活しながら、成長する機会がたくさんあります。

今号は「児童クラブの生活と活動～様々な人と関わり育つ子どもたち～」をテーマに特集します。子どもたちの生活を思い浮かべながら、ご覧いただけたらと思います。

表紙: 写真提供(かもめ児童クラブ)

※掲載写真は、撮影のためにマスクを外していることがあります。

# 特集 児童クラブの生活と活動 ～様々な人と関わり育っ子どもたち～

## 豊かな遊び体験

～たくさんの仲間と一緒に育ち合う～

児童クラブには、誰かと遊ぶ約束をしなくても、一緒に遊べる仲間がいつもそばにいます。

日常的な遊びを通して、子どもたちは育ち合い、認め合い、成長していきます。そして、様々な行事や活動に向けて取り組むことで、成功と失敗を繰り返しながら、挑戦する勇気と自信を持ち、様々な体験ができるのです。



## 児童クラブの生活

通常授業日	時間	学校休業日
	8:00	開所
	9:00	学習時間
	10:00	自由活動
	12:00	昼食
開所	12:30	
宿題・自由活動	14:00	自由活動
おやつ・当番活動	15:00	おやつ・当番活動
自由活動 (外遊び・室内遊び)	16:00	自由活動 (外遊び・室内遊び)
帰宅		帰宅
延長時間(登録児童)	18:00	延長時間(登録児童)
閉所	19:00	閉所

※一日の生活はクラブによって多少異なる場合があります。

## おやつ・当番活動

～健やかな生活リズム・食育・生活習慣を習得する～

おやつは、子どもたちがみんなで楽しく食事する「食育」や夕食までの「補食」として、栄養バランスや季節のものを取り入れ、食事のマナーや生活技術を習得する大切な時間です。

当番活動は、みんなで気持ち良く過ごせるように、「自分が使ったものは、自分できれいにする」という意識で行っています。環境を良くすること、掃除用具の使い方やごみの分別、身の回りの整理整頓等を指導員と一緒にしています。

コロナ禍で「黙食」や「マスク会食」が必要な状況ですが、子どもたちの安全を守りながら、楽しみなおやつの時間になるように工夫しています。



## 年間の主な行事

### 入所歓迎会

新入所を祝う会。新しい仲間、児童クラブの遊びの発表や生活を紹介します。

### 誕生日会

誕生日の仲間を祝う会。みんなでゲームや工作等をする楽しい行事。

### 自然体験活動

生きる力や心の豊かさを育むことを目的として、自然を様々なかたちで体験する活動。年間を通して、野菜栽培、ネイチャーゲーム、野外炊事等を実施。→詳しくは3面

### 児童クラブまつり

児童クラブごとに開催されるまつり。子どもたちが手作りのゲームや工作、こまやけん玉等の生活発表を行い、学校の友だちや地域の方々にも児童クラブを知ってもらおう行事。

### 児童クラブ交流会

児童クラブに関わる人々と交流・親睦を深めるための運動会形式の交流会。今年度はリモートで交流会を実施。→詳しくは4面

## 児童クラブの仲間たち

～みんなが気持ちよく生活するために～

児童クラブは、異年齢の集団で生活する場です。毎日一緒に過ごしていく中で、友だちとの関わり、当番活動、掃除や片付けといった、様々な活動があります。みんなが気持ちよく生活するために、どのようなルールや思いやりが必要なのだろうかと子どもと一緒に話し合います。また、毎月の誕生日会を自主的に企画、運営もします。

行事や活動は、子どもが主体となるものが多くあります。指導員の思いだけではなく、みんなで考えて話し合い、遊びや生活を作っていく活動を繰り返しながら、子どもたちは育っていきます。



おそろい児童クラブ

## 指導員の存在 ～子どもたちの心に寄り添い支えるために～

児童クラブは「楽しくあそべる子・自分のことは自分でできる子・お互いを思いやれる子」を目指す姿としています。指導員は、子どもたちが安全で安心して過ごせるだけではなく、毎日楽しく遊び、自分のことは自分でできるように、そして人を思いやる気持ちを持てるように意識して、支援をしています。

子どもたちは、遊びや活動を自由に行っていて、遊びのかたちは子どもの数だけあり多種多様です。指導員は、子どもたちの個性や特性を生かしながら、学年や発達段階を理解し、一人ひとりに合わせた支援を行います。

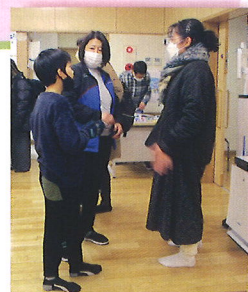
### 放課後児童支援員

放課後、子どもたちが安心して過ごせる遊びや生活の場を提供し、主体性や社会性、創造性を育む支援をする専門職。都道府県ごとに行う資格認定研修を修了した者。

## 子どもが真ん中育てあい

～保護者・学校・地域の方々とともに～

児童クラブと保護者や学校・地域の方々と相互に連携しながら、子どもを中心とした育て合いを大切にしています。指導員と保護者間で子どもの様子を伝え合い相談しながら、ともに子どもの育ちを考えています。また、地域の民生委員や学校長等による運営委員、臨床心理士が関わり、子どもたちを見守っています。



キラリン児童クラブ

# みらぞう君が児童クラブにやってきた 14

## 自然体験活動のリポート取材



### 自然体験活動とは?

児童クラブでは、キャンプを通じて「生きる力」「自然と親しむ豊かな心」「仲間と協力する楽しさ」を子どもたちと育んできました。今年度よりキャンプに代わる行事として、児童クラブの地域性や特色を生かした自然体験活動を行いました。今回は、みらぞう君がリモート取材しましたので紹介します。

### じゃがいも掘りの巻

～つくしんぼ児童クラブ (大越小学校区)～

つくしんぼ児童クラブでは、近隣の畑でじゃがいも掘りをしました。地域の方から話を聞いた後、子どもたちは泥だらけになりながら夢中でじゃがいもを探し、土の中から掘り出した時は大喜びでした。



とったよ～!

### 火おこし 飯ごう炊飯の巻

～ひだまり児童クラブ (鶴沼小学校区)～

ひだまり児童クラブでは、火おこしとご飯炊きをしました。上手に火が燃えるように薪を組み、マッチに火をつけていよいよ点火! 子どもたちは自分たちで火を燃やし続けることの難しさ、力を合わせて取り組むことの大切さと楽しさを学びました。



少年の森で ティキャンプをした 児童クラブもあるよ!



素敵なバッグが できあがったね!

### 草木染めの巻

～さわやか児童クラブ (藤沢小学校区)～

さわやか児童クラブでは、玉ねぎの皮を使った草木染めをしました。玉ねぎの皮のゆで汁に、輪ゴムで模様付けた布を浸して、乾かしたら完成! 自然の力で染まる不思議と楽しさを感じました。



### 花苗や 野菜の栽培&おやつ

～めだか児童クラブ (大清水小学校区)～

めだか児童クラブでは、プランターを使って花や野菜を育てました。毎日の水やりや観察をすることで、思いを込めて育てたものが成長する喜びと、自然の素晴らしさを感じることができました。立派に育ったきゅうりはおやつの時間においしく頂きました。



立派なきゅうりだね♪ おいしそうだな～!



### 凧あげ～風を感じるの巻

～竹の子児童クラブ (八松小学校区)～

竹の子児童クラブでは、フレキシブルカイトを手作りした後、みんなで凧あげをしました。凧あげをすると、風という自然を肌で感じる事ができました。子どもたちは風をよむ難しさを感じながら、糸の長さや動きを調整し、風に乗って高く舞い上がる凧を笑顔いっぱい見上げていました。



身近な自然に 気づく気持ちも 素敵な体験だね。



今年度初めての試みだった自然体験活動。今回紹介できなかった取り組みの中にも、魅力的で創意工夫されたものがたくさんありました。

「もっと取材をして、みんなと一緒に体験したいな～!」

「来年度は、どんな取り組みがあるのかなあ」

と思うみらぞう君でした。



みらぞう君、次はどこ児童クラブに? お楽しみに♪

# 児童クラブ交流会

## ～チャレンジ&リモート～ を開催しました!

新型コロナウイルスの感染拡大により今年度も「体育館での運動会形式の交流会」が中止されました。しかし「なんとか別の形での交流会を考えたい」と、担当がアイデアを出し合い、たくさんの意見を交わして、リモートで開催することになりました。

“楽しい遊びを通じた関わり合い”や“伝え合う、競う、交わる、つながる、そして笑い合う”などの思いを大切に、前向きな気持ちや熱意を込めた、新しい「児童クラブ交流会～チャレンジ&リモート～」が誕生しました!

子どもたちには『2021年度児童クラブ交流会～チャレンジ&リモート～』の冊子を配付し、クラブ室には藤沢市の大きな地図を掲示して紹介しました。

### 「クイズDE交流」編

それぞれの児童クラブの特色を活かした「〇×クイズ」を出し合い交流しました。自分たちが通う児童クラブ以外にも様々な児童クラブがあり、たくさんの仲間がいるのだと知ることができました。

おやつにまつわるクイズでは、人気メニューを聞いて「おいしそう、今度うちでも作ってほしい!」とリクエストしたり、環境や建物を紹介するクイズでは「え～!庭があるの?」「隣にコンビニがあるんだ」「部屋が広くていいな～」と、藤沢市内でも交流することのなかった児童クラブの映像を観て驚いたりしていました。初めてのリモート体験に、子どもも指導員も、リモート画面に映る自分たちの姿に目が釘付けになっていました。



はばたき児童クラブ

### 「級位けん玉リレー」編

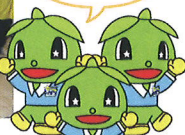
児童クラブが大切にしている伝承遊び。その中でも昔から受け継がれているのが「けん玉」です。

子どもたちが一度は挑戦しているけん玉検定。「級位けん玉リレー」では、けん玉検定の技を競い合い、最後には全員で曲に合わせてリズムけん玉をしました。

かがやき児童クラブ



全児童クラブが一丸となり、楽しい時間を共有することができました!



### 「紙ヒコーキでねえ!」編

紙飛行機をかご(的)に向けて飛ばし、3分間で何機入るか?という、チームワークが試される遊びで競いました。

「どの飛行機が真っ直ぐに飛ぶかな?」と、折り方や使用する紙の素材や大きさをいろいろと試して本番に臨みました。

かごに入った紙飛行機を数えている時には、司会の1.2.3...とカウントする声に合わせて、手拍子をしている姿がありました。みんなで集うことはできませんでしたが、楽しみながら競い合う経験を通じて、団結することができました。

はやぶさ児童クラブ



練習風景です。(実施日が延期のため)

### プロモーション動画

#### みらぞうスタンプ 第2弾!

この度、(公財)藤沢市みらい創造財団のプロモーション動画が完成いたしました! 財団の魅力をお伝えできるような物語になっています。是非ご覧ください!

みらぞうスタンプ第2弾も発売中です!



### 編集後記

今年度も、児童クラブの様々な行事や活動が中止・変更になりましたが、「やってみたいことをできるかたちで挑戦しよう」と、子どもたちと夢や希望を忘れずに、工夫しながら取り組んできました。

これからも、子どもたちの生活や遊びから生まれる育ち合いや健やかな毎日を大切にしていきます。

来年度も、子どもたちやご家族の皆様に、楽しく親しんでご覧いただけるよう、担当者一同、頑張ります。

藤原(こぐま)、北澤(浜見)、井上(なかよし)、飯森(かもめ)



公益財団法人

## 藤沢市みらい創造財団

〒251-0054

藤沢市朝日町10-8 藤沢青少年会館内  
放課後児童育成課

TEL 0466-21-6709

FAX 0466-28-0009

URL <https://www.f-mirai.jp>

E-mail [jidouclub@f-mirai.jp](mailto:jidouclub@f-mirai.jp)

